

心臓病手帳運用のお願い

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

県内の循環器病対策を推進するため、**2022年7月**に「長崎 **ACS** 二次予防協議会」を設立し、「長崎急性心筋梗塞二次予防クリニカルパス」を運用中です。先生方におきましては、日頃よりクリニカルパスの運用にご協力いただき誠にありがとうございます。

このたび、心筋梗塞以外の循環器病の管理にも対象を拡大する目的で、県で統一の「心臓病手帳」を新たに作成いたしました。

心臓病手帳は、血圧手帳のように患者のセルフケアを支援するツールです。『心臓病の記録』と『毎日の記録』の二冊からなり、下記内容を記載しています。

『心臓病の記録』

1. 患者情報
2. 疾患情報（虚血性心疾患・不整脈・心不全など）
3. 各種ガイドライン（※ 高血圧・糖尿病・脂質異常症・心不全）
4. **AMI** 二次予防クリニカルパス

※患者さんとの目標値の共有のために掲載しました。ぜひ指導にご活用ください。

（例：高血圧症 家庭血圧 **125/75mmHg** 未満もしくは **135/85mmHg** 未満）

『毎日の記録』

1. かかりつけ医への相談・受診の目安
2. 血圧・体重測定の注意点
3. 血圧手帳
4. 医療者通信欄・多職種連携欄
5. 検査結果の記録

この二冊の手帳を活用し、心臓病の病歴や治療目標を共有することで、患者さんの自己管理継続の一助になればと思っております。また、心不全増悪などの異常のサインを早期に発見し、急性期病院へご相談いただくきっかけにもなれば幸いです。

患者さんにお渡しいただく際には、どの医療機関を受診する際にも手帳を提示するようお願いください。

ご多用中とは存じますが、協議会の主旨にご賛同いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

長崎 **ACS** 二次予防協議会
委員長 前村浩二